

# 2026年度 大学院医学研究科

## 最新医学講義 (選択科目)

Web Class を用いたオンデマンド型講義形式にて実施

	開講曜日
5月	火曜日
6月	金曜日
7月	木曜日
9月	火曜日
10月	金曜日
11月	木曜日
12月	火曜日
1月	金曜日

## 2026年度講義シラバス(1)

講義コード		専攻分野	全分野共通		
講義題目	最新医学講義			必修/選択	選択
担当教員	下記	担当教員連絡先		下記	
単位数	8講義毎に1単位	履修年次		1・2年	
テーマと目的	臨床、病態科学、あるいは社会経済など様々な面における最新の医学知識を獲得する。				
講義計画	本学大学院担当教員により、担当教員の専門とする分野について最新知識を教授する。				
達成目標	所属指導教授より指示された講義に出席し、その分野の最新知識を理解する。				
教科書・参考書	各講義担当教員により指示。				
準備学習 (予習・復習)	各講義担当教員より事前に配付された資料を良く読むこと。 配付された資料については個々で保管し、授業後には必ずレポートを提出すること。				
講義実施方法	Web Class を用いたオンデマンド型講義形式にて実施する。				
成績評価法	出席と講義内での発表また受講態度、および筆記試験による総合評価。				
卒業認定・学位授与 の方針と関連性	自身の研究に関連する最新の知見や情報を理解し、自らの言葉で論述する能力を習得する。				
回	日時	時限	担当教員	連絡先 (内線)	講義内容
1	5/12(火)	19:00～	大池 信之	3140	膵癌の分子病理学 ( <i>kras</i> 変異を中心として)
2	5/19(火)	19:00～	峯下 昌道	80463	気管支鏡的肺容量減量術の現状と課題
3	5/26(火)	19:00～	原口 直樹	81269	足関節骨折の発生メカニズム
4	6/5(金)	19:00～	升森 泰	80620	臨床医が挑む医療機器開発最前線
5	6/12(金)	19:00～	大平 善之	80043	超高齢化社会における医療の現状と医療アクセスについて
6	6/19(金)	19:00～	小林 慎二郎	80167	膵癌に挑む
7	6/26(金)	19:00～	中島 育太郎	3313	循環器・不整脈診療の進歩と展望
8	7/2(木)	19:00～	佐治 久	80523	肺外科治療の最先端－肺がんの外科治療と集学的治療
9	7/9(木)	19:00～	白井 小百合	718159	高血圧の最新治療
10	7/16(木)	19:00～	横田 健一	3149	生活習慣病における遺伝素因
11	7/23(木)	19:00～	大山 慧	3222	ウイルス誘発胆道閉鎖症モデルマウスを用いた病態解析
12	9/1(火)	19:00～	山野 嘉久	3150	マルチオミクス解析による病態解明と治療標的の探索
13	9/8(火)	19:00～	伊藤 英道	81234	出血性脳血管障害に対する脳血管内治療
14	9/15(火)	19:00～	新井 文子	3307	造血器腫瘍の治療最前線
15	9/29(火)	19:00～	木田 圭亮	3531	U40 心不全ネットワークの立ち上げとエビデンス構築

## 2026 年度講義シラバス (2)

講義コード		専攻分野	全分野共通		
講義題目	最新医学講義			必修/選択	選択
担当教員	下記	担当教員連絡先	下記		
単位数	8 講義毎に 1 単位	履修年次	1・2 年		
テーマと目的	臨床、病態科学、あるいは社会経済など様々な面における最新の医学知識を獲得する。				
講義計画	本学大学院担当教員により、担当教員の専門とする分野について最新知識を教授する。				
達成目標	所属指導教授より指示された講義に出席し、その分野の最新知識を理解する。				
教科書・参考書	各講義担当教員により指示。				
準備学習 (予習・復習)	各講義担当教員より事前に配付された資料を良く読むこと。 配付された資料については個々で保管し、授業後には必ずレポートを提出すること。				
講義実施方法	Web Class を用いたオンデマンド型講義形式にて実施する。				
成績評価法	出席と講義内での発表また受講態度、および筆記試験による総合評価。				
卒業認定・学位授与 の方針と関連性	自身の研究に関連する最新の知見や情報を理解し、自らの言葉で論述する能力を習得する。				
回	日時	時限	担当教員	連絡先 (内線)	講義内容
16	10/9 (金)	19:00～	人見 敏明	3416	環境汚染物質による健康被害の最新知見
17	10/16 (金)	19:00～	東郷 建	3627	細胞膜損傷の修復メカニズム
18	10/23 (金)	19:00～	幸田 和久	3705	Cbln1-GluD2 系の機能の解明
19	10/30 (金)	19:00～	鈴木 真奈絵	3521	蛋白質解析の最新技術
20	11/5 (木)	19:00～	山口 哲央	3539	病原体を「丸ごと読む」一次世代シーケンサーによる感染症ゲノム解析のパラダイムシフト
21	11/12 (木)	19:00～	宮部 斉重	3547	バイオイメーjing技術を用いた病態のリアルタイム可視化から創薬に関する技術を紹介する
22	11/19 (木)	19:00～	清水 直樹	3323	医療ガスと小児集中治療医学の発展ーヘリウム・酸素混合ガスの可能性ー
23	11/26 (木)	19:00～	洞下 由記	80984	がん・生殖医療の最先端
24	12/1 (火)	19:00～	小森 学	81128	喉頭軟化症・小児 OSA の病態理解と最新アプローチ
25	12/8 (火)	19:00～	新井 裕之	3316	がんゲノム情報に基づく個別化治療の展開
26	12/15 (火)	19:00～	松本 洋	81038	各種組織欠損に対する再建手術ー歴史と最新の知見ー
27	12/22 (火)	19:00～	遊道 和雄	4029	光刺激の感受・細胞応答機構の解明と、骨関節疾患治療への応用
28	1/15 (金)	19:00～	北岡 康史	80887	神経変性疾患とオートファジー
29	1/22 (金)	19:00～	山本 博幸	3380	バイオインフォマティクスの最先端と超活用術
30	1/29 (金)	19:00～	長谷川 潤一	82014	出生前診断と倫理